



2019年度
SGH合同連絡協議会

2707

埼玉県立
不動岡高等学校

不動岡



本校のSGH構想概要 その1

● 研究開発テーマ

「明日の世界を創造する品格あるリーダーの育成」
(学校教育目標と同一)

● 研究開発目標 (抜粋)

- (1) 生徒の**主体的**な学びを喚起する。
- (2) 学習意欲を涵養し、**自発性**や**責任感**を養う。
- (3) **精神的なタフさ**を有して、新たな価値観を創造できる人材の育成。
- (4) これまでの教育活動を整理・再評価し、SGHの取組と有機的に結びつける。
- (5) 生徒の**思考力**を高め、総合的かつ効果的な**発信力**を有する人材の育成。

明日の世界を創造する品格あるリーダーの育成

1) 構想概要

①地域社会・国際社会で起こっている社会問題に対し、地球市民として当事者意識を持って解決に取り組むリーダー

- ・消滅可能都市と指摘されている埼玉県東部、加須市周辺地域において、今後起こるであろう問題を想定し、その解決に向けて取り組む。
- ・資源エネルギー庁では「2030年エネルギー政策のあり方」について広く国民からの提言を求めている。今の高校生が30代になる2030年という長期展望を踏まえ、国内外のエネルギーに関わる問題について学習をしながら、エネルギー政策の在り方について考える。
- ・地域社会で起こっている問題やグローバル社会が抱える問題に対して主体的に取り組む。

ドイツ研修、マレーシア研修、オーストラリア研修、異文化理解、エンパワーメントプログラム、SG課題研究、SGグローバルスタディーズ、福島県エネルギーツアー、SGH甲子園、SGH全国高校生フォーラム、高校生国際ESDシンポジウム、SGH課題研究発表会(立教大学)、地歴公民科、数学科、理科、外国語科、SS家庭、SS保健、SSH課題研究

②日本人のアイデンティティを大切にしながら多様な価値観を認めることができる国際的視野を身に付けたリーダー

- ・創立132年の歴史を活かし、卒業生などの人脈を活用し、国際舞台で活躍する先輩との交流を通じてグローバル社会で活躍するための意識を育む。
- ・海外との豊富な交流機会を活用し、多様な価値観に触れることで国際的な視野を獲得する。
- ・日本の歴史や日本人が大切にしてきた思想について深く学び、日本人のアイデンティティとは何かについてのしっかりとした考えを持つ。

ドイツ研修、マレーシア研修、オーストラリア研修、異文化理解、エンパワーメントプログラム、Fプラン、SG課題研究、SGグローバルスタディーズ、台湾修学旅行、海外からの視察受入(フィリピン・マレーシア・インド・アメリカなど)、国語科、地歴公民科、芸術科、外国語科

③個の多様性を尊重しながら国内、海外問わず臆することなく自分の意見を発信できるリーダー

- ・SGHの各関係機関主催のフォーラム等に参加し、プレゼンや情報交換の機会を積極的に捉える。
- ・国内研修、海外研修に積極的に参加し、プレゼンテーションや意見交換を積極的に行う。
- ・自分自身のことを深く知る。その長所や特性をどのように発揮すればチームに相乗効果を与えることができるかを学ぶ。
- ・実用的な情報リテラシーを身に付け、必要とするデータや情報を的確に収集し、それを効果的にまとめる力をつける。

ドイツ研修、マレーシア研修、オーストラリア研修、異文化理解、エンパワーメントプログラム、Fプラン、SGグローバルスタディーズ、SGH甲子園、SGH全国高校生フォーラム、高校生国際ESDシンポジウム、SGH課題研究発表会(立教大学)、各種英語スピーチコンテスト、英語ディベート大会参加、数学科、理科、保健体育科、外国語科、SS情報、SSH課題研究

本校のSGH構想概要 その2

埼玉県北部地域及び隣接地域の課題でもある以下の3分野5項目を設定

I 環境との共生

- (1) ゴミ問題、リサイクル
- (2) エネルギー問題

II 他者との共生

- (1) 多文化共生

III 地方創生

- (1) 伝統文化と地方創生
- (2) 少子高齢化と過疎への対策

不動岡高校SGH事業の幹と枝

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
----	----	----	----	----	----	-----	-----	-----	----	----	----

アジアオセアニア高校生
国際フォーラム

津波サミット
国際ESDシンポジウム

SSH・SGH
生徒研究発表会

SG課題研究（普通科）・異文化理解（外国語科）

オーストラリア研修
エンパワーメント
プログラム
SGHマレーシア研修

SGH全国高校生
フォーラム
SGH課題研究発表会

SGH甲子園
ドイツ研修

明日の世界を創造する
品格あるリーダーの育成

4

2) 研究開発・実践

平成30年度 埼玉県立不動岡高等学校SGH連携先一覧

Fプラン	SG課題研究 I		ドイツ研修
良品計画 テレビ東京 パンソニック 富士通 メニコン HIS クレディセゾン 大和ハウス	松村牧場（加須市） 加須市役所 加須警察署 登治うどん（加須市） 橋本弥喜智商店（加須市） 鷺宮神社 鷺宮総合支所 久喜市役所 久喜幼稚園 久喜駅 パティスリー・アソルティ（久喜市） 久喜市立本町小学校 幸手市役所 蓮田市役所 篠崎農園（蓮田市） 白岡市役所 白岡市観光協会 蓮田白岡衛生組合 アグリパークゆめすぎと（杉戸町） 杉戸サッカースポーツ少年団 宮代町役場 杉戸天然温泉 雅楽の湯 かすかべ湯元温泉 社会福祉法人サマリヤ会三愛保育園 株式会社 松田桐箱（春日部市） 春日部警察署 大宮警察署	吉川市役所 草加警察署 北越谷駅 越谷警察署 ガーヤちゃんの蔵屋敷（越谷市） 慈姑農家（越谷市） キヤッセ羽生 さいたま水族館（羽生市） 羽生市役所 鴻巣警察署 北本市役所 北本市立児童館 株式会社 八木橋（熊谷市） 行田市役所 PUBLIC DINER（熊谷市） ニットーモール（熊谷市） 熊谷市役所 古河市役所 クバモスク（館林市） 館林市役所 日本キャンパック群馬第1工場 登利平 館林店 岩槻区役所 JR東大宮駅 公益社団法人 さいたま観光国際協会 八潮市役所 越谷市役所	獨協大学 エリッヒ・クラウゼナー・リアルシューレ 台湾修学旅行 桃園市立内壠高級中等學校 国立科学工業園区實驗高級中学 海外からの受入 コロンビア女子ラグビーチーム外交団 台湾國立中興大學附属高級中學 セントマイケルズインスティテューション アンダーソンセカンダリースクール マレーシア国民大学 SGH関連の企画参加実績 WaISEC(早稲田大学本庄高等学院) 浦和高校SGH総合報告会 全国SGH課題研究発表会SGH甲子園 SGH全国高校生フォーラム 国際会議『世界津波の日「高校生サミット」』 関東甲信越地区SGH課題研究発表会 第1回アメリカボウル大会 ふくしま「合宿」 福島県観光交流課 福島県観光物産交流協会 東京電力 勿来発電所 いわき市石炭・化石館 スパリゾートハワイアンズ 相馬共同火力新地発電所
異文化理解			海外からの受入
埼玉大学 中央大学 桜美林大学 加須市役所 ヒューマンライブラリー 加須日本語の会			SGH関連の企画参加実績
SGHマレーシア研修			ふくしま「合宿」
マレーシア国民大学 JICA クアラルンプール伊勢丹 株式会社インスパイア			WaISEC(早稲田大学本庄高等学院) 浦和高校SGH総合報告会 全国SGH課題研究発表会SGH甲子園 SGH全国高校生フォーラム 国際会議『世界津波の日「高校生サミット」』 関東甲信越地区SGH課題研究発表会 第1回アメリカボウル大会
オーストラリア研修			5
クイーンズランド州立キングロイ高校 クイーンズランド大学 クイーンズランド州立キングロイ小学校 クイーンズランド州タビンガ小学校 株式会社インスパイア			

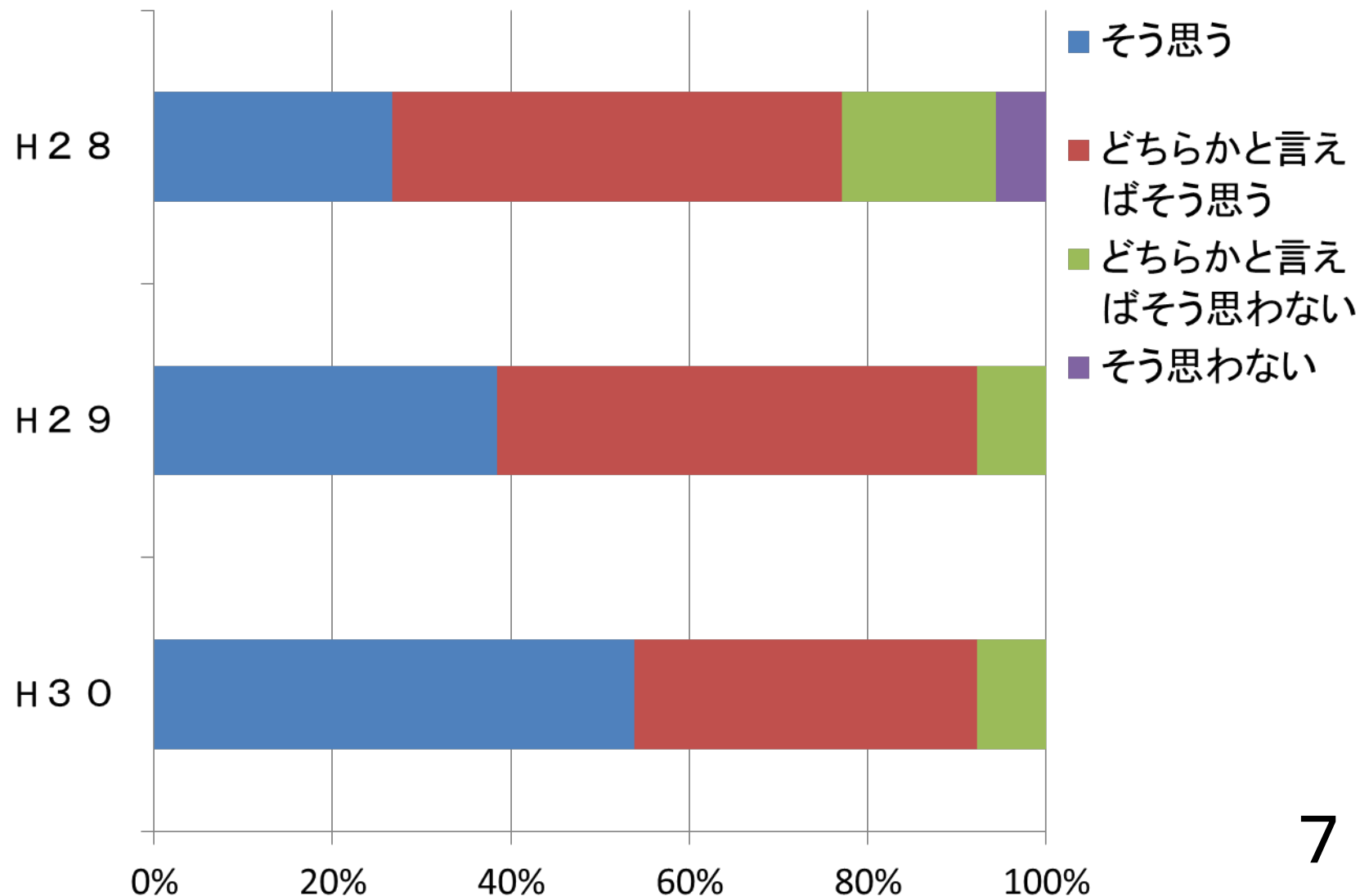
SG課題研究の評価について

- **ルーブリックを活用した自己評価と他者からの評価**
外国語科設定科目「異文化理解」で活用していたルーブリックを基に「SG課題研究」用のルーブリックを作成
- **課題研究発表会のオーディエンスからの評価**
全生徒が参加するSG課題研究の発表会で、「プレゼンの技術」と「研究内容」の2つの柱を軸にオーディエンスが評価
- **グループワークにおける積極性を平常点として評価**
教員がグループワーク時の活動の様子の観察を基に平常点として積極性を評価
- **「答えのない問題に、答える力が身につく本。」内のワークの取り組みを教員が評価**
「答えのない問題に、答える力が身につく本。」を回収し、教材の取組状況を平常点として教員が評価

第2・3学年 グローバル意識の変容

2) 研究開発・実践

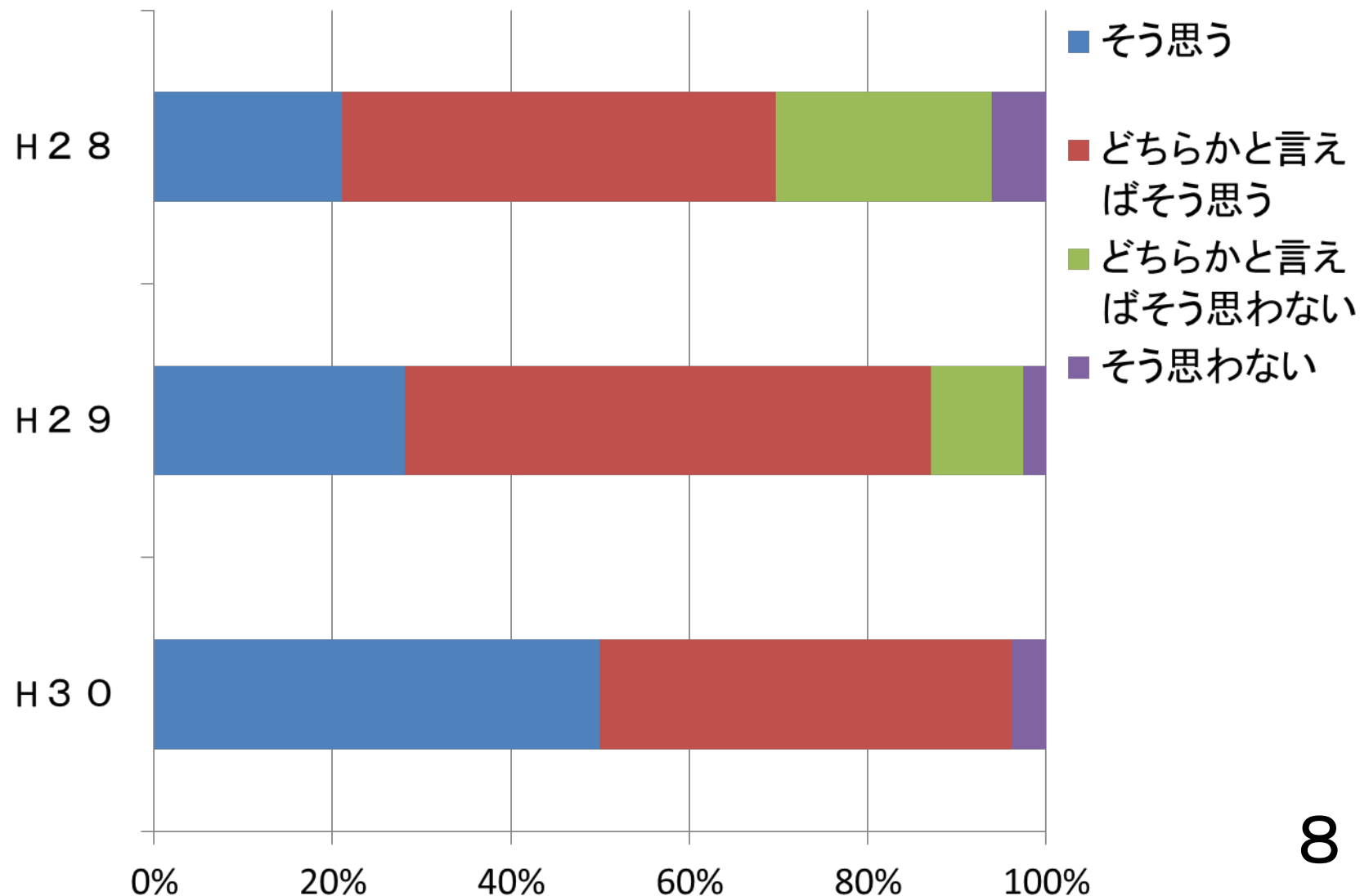
高校入学後,社会問題に関心を持つようになった



第2・3学年 グローバル意識の変容

2) 研究開発・実践

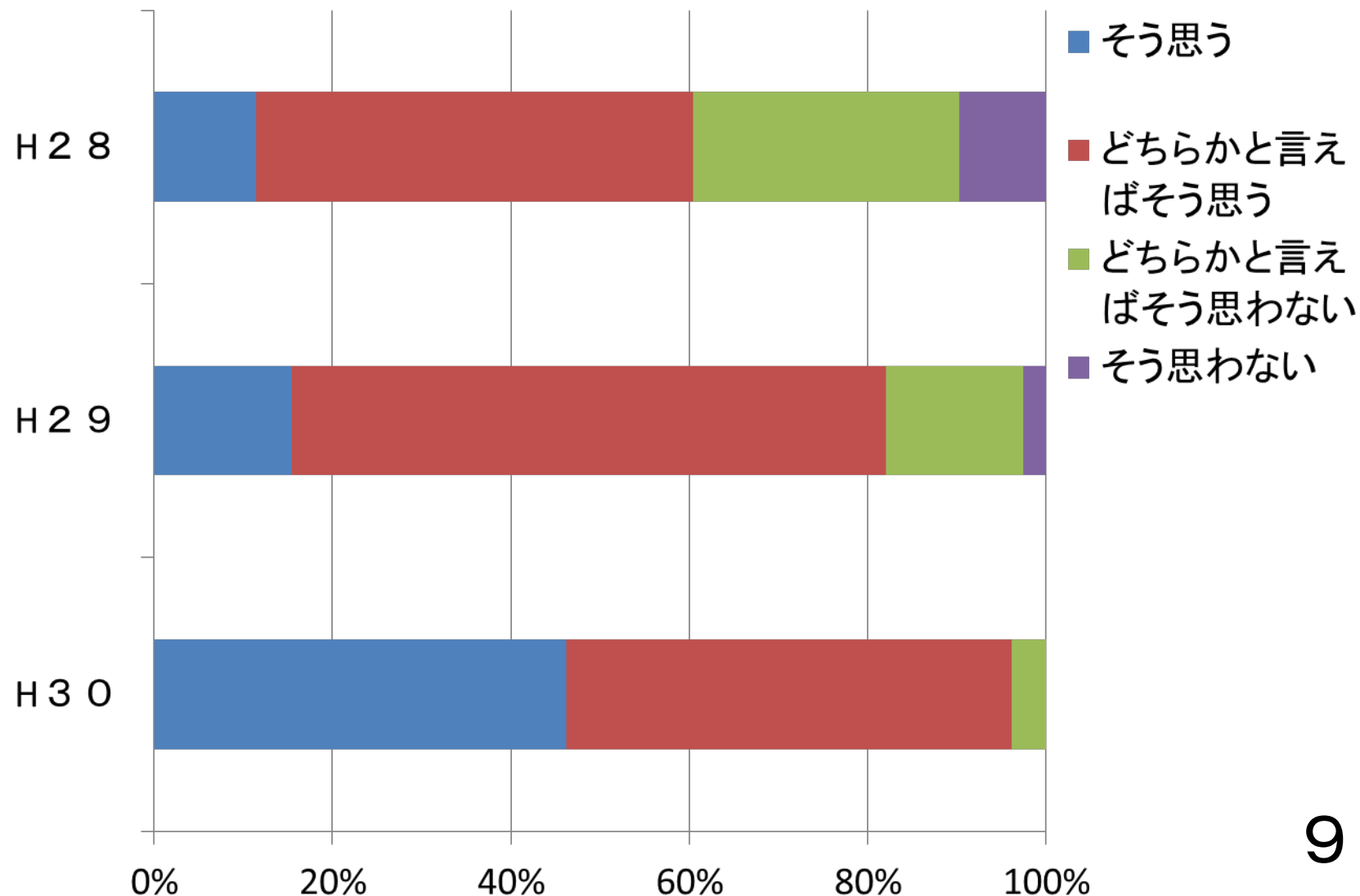
課題研究を通じてプレゼン力が高まったと思う



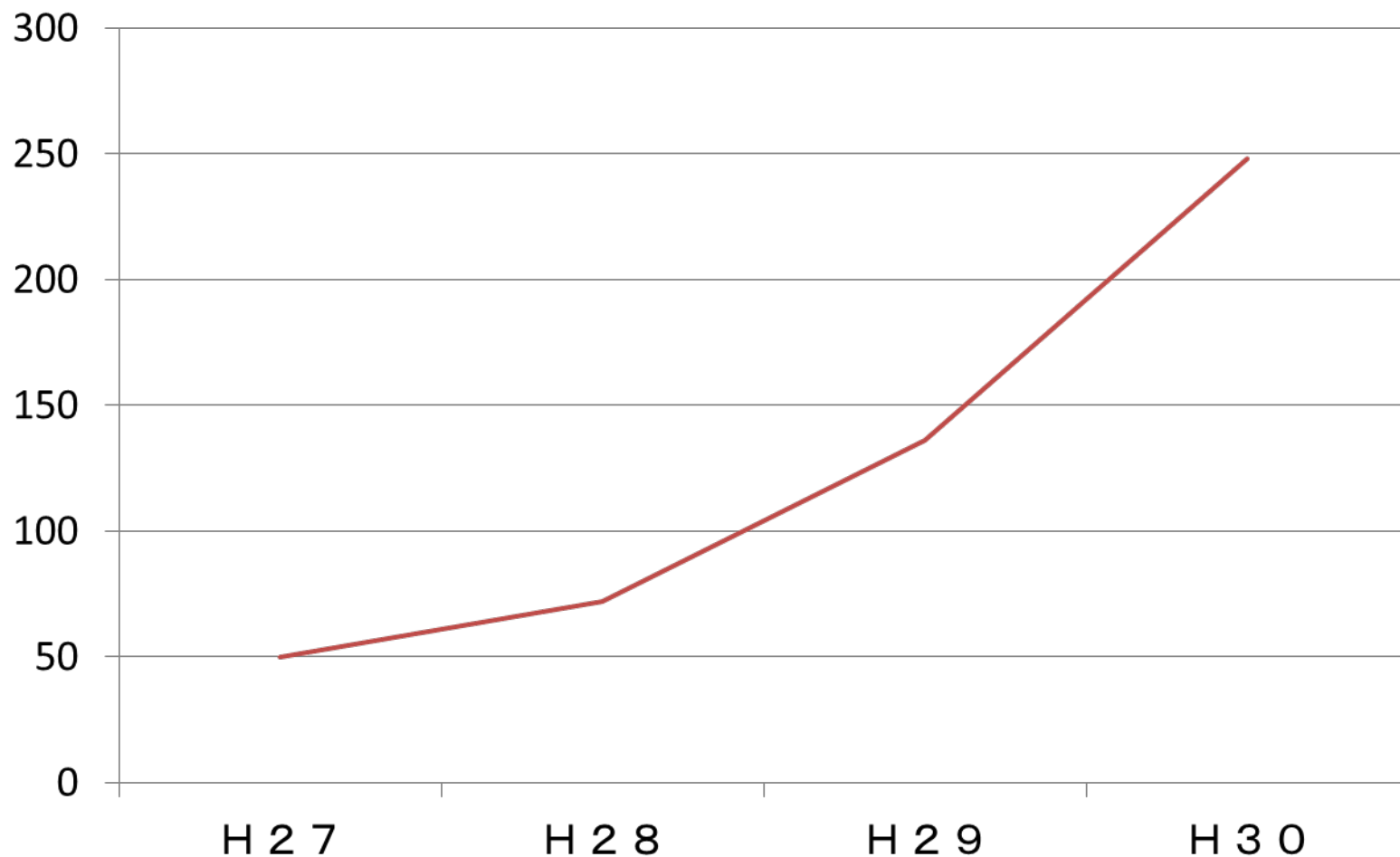
第2・3学年 グローバル意識の変容

2) 研究開発・実践

課題研究を通じて自発性が身に付いたと思う



海外研修参加希望者数の推移



管理機関としての取組み

1. 年間2回の運営指導委員会の開催

第1回：7月上旬

- 運営指導委員との顔合わせ
- 新年度事業計画の説明
- 意見交換、運営指導委員より助言

第2回：2月上旬

- 当該年度の事業報告
- 意見交換、運営指導委員より助言
- 研究発表大会に向けて 事務連絡

2. SGH指定3校合同情報交換会

6月上旬に3校の代表が集い、それぞれの学校の取組みについて報告し合い、意見交換を行う。

成果課題、成果普及について

- **近隣の学校への国内留学プロジェクトの普及**

本校で実施している国内留学企画に他校の生徒にも参加してもらい、最終的には各校での実施につなげる。

- **課題研究教材の普及**

不動岡高校とマイナビで共同制作をした課題研究教材「答えのない問題に、答える力が身につく本」の採択を検討している学校が数校。

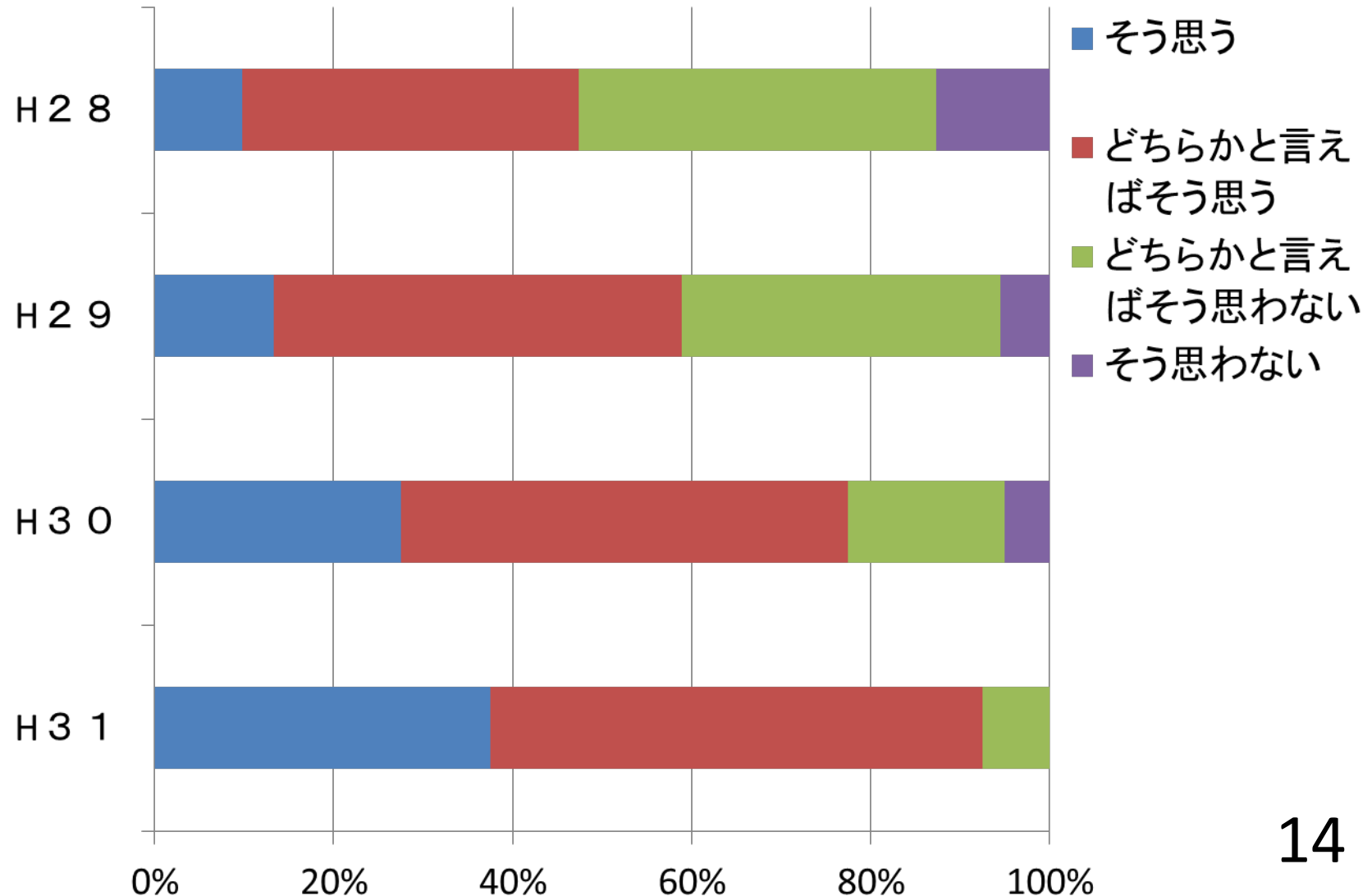
事業の継続について その1

• アドミッションポリシーの作成

SGH事業を通じて育った生徒の資質を全教職員で評価し、どのような資質を持つ生徒に入学してもらいたいのか

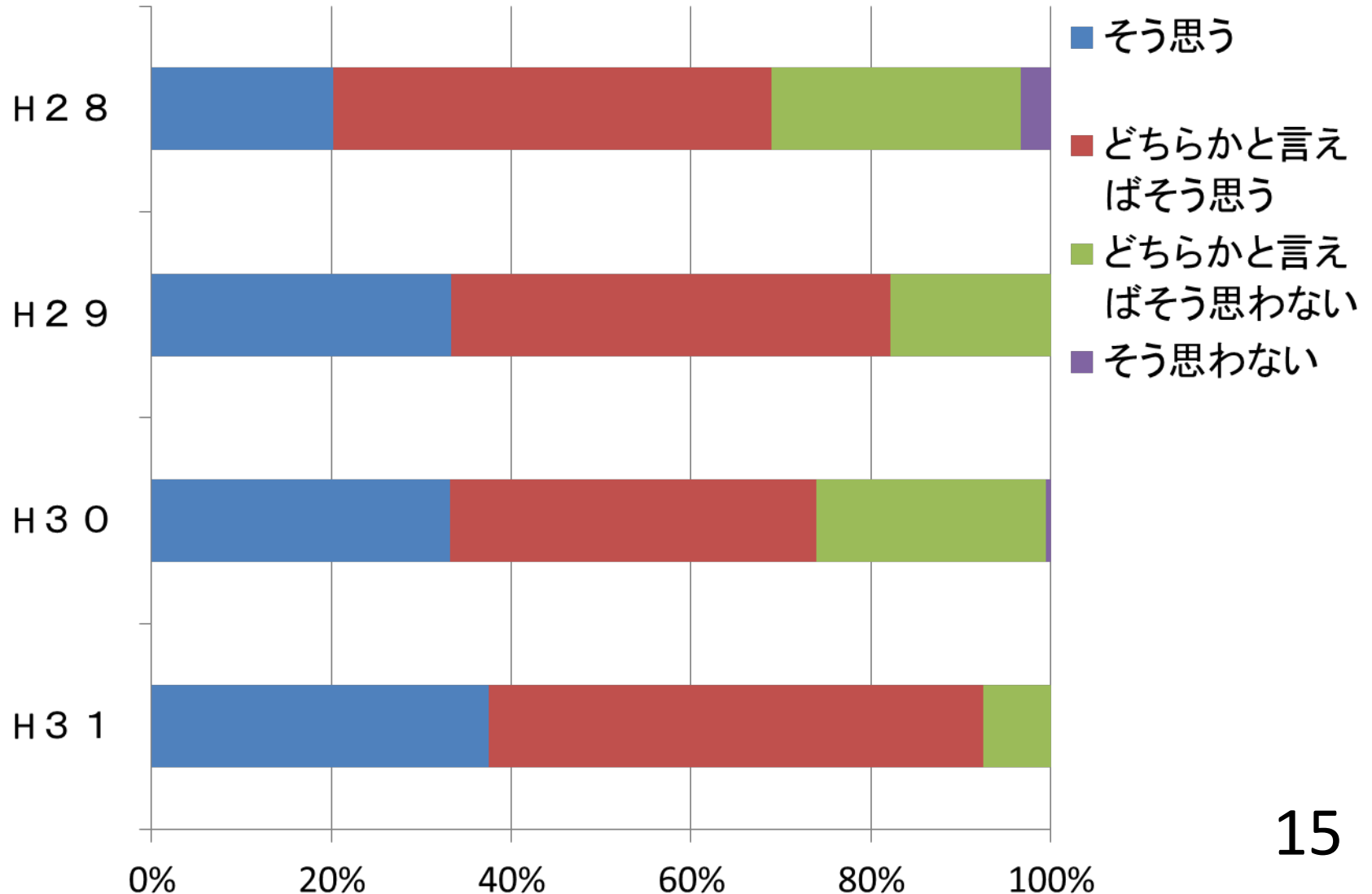
入学者意識比較(第1学年4月)

3.自主的に校外の社会貢献活動に取り組みたい



入学者意識比較(第1学年4月)

社会問題の解決に向けて将来貢献したい



アドミッションポリシー ～不動135年「進取」の継承～

文理の枠を越える ●

受験に不要な(自分に都合が悪い)ものを避ける傾向があるが、それでは大きな人間にはなれない。

遠回りを恐れない ●

近道と思われるルートだけを歩いては、“経験”も最少になる。正解のない課題に向き合える力を。

泥臭くあれ ●

自分にとっての未知の領域でチャレンジし続けることが、大きな成功につながる。

“育つ”生徒の姿
不動岡が求める

● 出すぎた杭になれる

無理して隣の人に合わせず、自分の見方・考え方に自信があれば、突き進む勇気をもつ。

● 納得する力を持てる

他人の言葉には、その人の経験や知識が集約されている。「自分と違う」を消化することが大切。

● 「諦め」悪くあれ

簡単にうまくいくことは少ない。どんな時でも立ち上がることが成功につながる。

事業の継続について その2

•カリキュラムポリシーの作成

SGH事業を通じて培った手法を
基に育った生徒の資質を教育課
程に落とし込むための指針

高校生活は「自分の究極の理想」を実現する過程である

不動岡のリベラルアーツ

- ① 真に人の役に立つために人類がこれまでに何を考え何を生み出したかについての圧倒的な知識を身につける
- ② 無関係に見える各教科間のつながりに気づき、文理や教科の枠を超えた統合的な知識体系を創り出す力を養う
- ③ (国際) 社会に出たときに、人が気づいていない様々な物事における関係性やつながりを発見し、「新しい価値」を生み出す素地を作る

不動岡の個性最重視主義

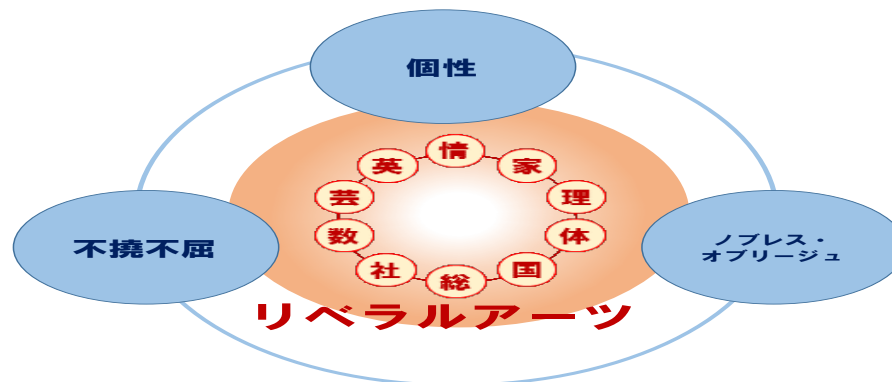
「興味があること」「純粋な喜びを感じること」をとことん突き詰める心を大切にする

不動岡のノブレス・オブリージュ

「世界の平和」と「人の幸福」のために尽くす心を大切にする

不動岡の不撓不屈

失敗を「理想実現の過程」と考え、何度も立ち上がる心を大切にする



事業の継続について その3

新・教育課程を考える委員会の設立 (火5限・土3限)

カリキュラムポリシーを実現するための教育課程の作成

新教育課程を作成するための全教職員会議の定期的な実施

※校長・教頭・各分掌代表・各教科代表の計15名で構成

新・教育課程委員会の設立

5) 事業の継続について



事業の継続についてその4

2015~2019

SGH総務委員

校長	教頭
教務部代表	進路指導部代表
教務部代表	進路指導部代表
Fプラン部代表	国際理解教育部代表
教務部代表	進路指導部代表
1・2・3学年各代表	SSH代表
計12名	
※毎週金曜日1限に委員会開催	

2019~

新分掌
Fスタディ部設立

2020~

SGHマレーシア・シンガポール研修
SGHドイツ研修
エンパワーメントプログラム
オーストラリア研修
Fプラン(課題研究)
フクシマ合宿
アジアオセアニア高校生国際フォーラム
津波サミット
国際ESDシンポジウム 21

アドミッションポリシー
— 不動135年「進取」の継承 —

不動 進取 遠く 強く

ご清聴ありがとうございました